



- ◆「性に関する指導」を「人間尊重(生命尊重、人格尊重、人権尊重)の精神に基づいて行う教育」、「人間としての在り方・生き方について考え、学んでいく教育」と捉えて、性に関する科学的知識だけでなく、命の大切さや自他を大切にすることを育てる教育が展開されるように作成した。
- ◆各学校において全教職員で共通認識を持ち、学習指導要領に示されている性に関する内容を確実に指導するとともに、性に関する現代的な課題や多様性等を踏まえながら、保護者の理解を得て、性に関する正しい知識を身に付け適切な意志決定や行動選択ができる態度や、全ての児童生徒一人ひとりが自分を大切な存在であると認め、他者を思いやる心を育成することを目指す。

高知県の性に関する課題

- 10代の人工中絶率の高さ(平成30年度 全国9位(全国比+0.9%))
- 高知県人権施策基本方針及び高知県人権教育推進プランに示された性的指向・性自認への理解と多様性を尊重していくための教育の充実
- 男子生徒が自分の体や性に関する正しい知識を得る機会が少ない(思春期相談センターPRINKの電話相談の67%が男子中高生からの相談)
- 各学校における課題(発達段階にあった指導内容がわからない、時間確保が困難、指導者の力量不足等)
- 性に関する指導への取組の地域差 等

【冊子配付先】

- 県内の全ての小学校・中学校・高等学校・特別支援学校
- 各市町村(学校組合)教育委員会
- 各福祉保健所及び各市町村保健部局母子保健担当課
- 高知県産婦人科医会、高知県助産師会、高知県看護協会、思春期相談センターPRINK、こうち男女共同参画センター「ソーレ」等

冊子の特徴



- 1 学校での教育活動全体を見通して性に関する指導内容を整理、一覧表を作成
- 2 高知県の性に関する課題を踏まえ、小学校入学から高等学校卒業までを見通した系統立った性に関する指導計画を作成
- 3 どの教員も充実した指導に取り組めるよう各指導時間の学習指導案と教材を作成、指導内容や用語についての解説を掲載
- 4 「性的指向・性自認」への理解と多様性を尊重していくための教育に関する学習内容を掲載
- 5 性犯罪・性暴力の課題に対応するため、いのちの安全教育に関する学習内容を掲載
- 6 適切な支援ができるよう、児童生徒の妊娠や性的虐待に対する個別指導の在り方について掲載

全ての学校で自他を思いやる心を育てる性に関する指導の充実が図られる

今後の取組(R3~)

- 推進校による取組(R3:3校予定)
 - ・手引きを活用した性に関する指導の実施
 - ・外部講師と連携した性教育の実施
 - ・公開授業研修会
- 推進校での実践内容を踏まえ、学習指導案や教材を改善し周知
- 高知県産婦人科医会と連携協議会の開催・視聴覚教材等の作成
- 冊子や教材の活用状況及び全体計画・年間指導計画の有無の調査と指導助言